

わ く わ く

WAKU WAKU

熊野で一番小さなクラスの一番大きな挑戦

梅本さん歓迎、ずきワクタイム



最後にみんなで！（なぜか変顔大会）

11日(水)の6時間目に、2学期1回目のずきワクタイムを行いました。今回は、新しくクラスのなかまになった梅本さんの歓迎会も兼ねたお楽しみ会でした。

プログラムの話し合いでは、たとえ少人数の意見でも大切にしていけるために、できるだけ多数



とても楽しい会でした！

決はしないという方針の下、一人一人の気持ちを確認しながら進めていきました。まずは梅本さんの気持ちを最優先に、その後、みんながやってみたい遊び(2048ゲーム、校内かくれんぼ)を選んでいきました。

最後は、それぞれの立場同士で折り合いをつけ、「今回はこのゲームで納得して、次のときにあとのゲームをやろう。」ということで落ち着きました。

多数決は、たしかに短時間で簡単に決めることができる方法ですが、少人数の意見(気持ち)が見過ごされやすい決め方でもあります。これからも4年1組では、みんなが1人の気持ちに寄り添い、1人がみんなの気持ちを想像する、そんなクラスを目指していきたいと思います。